

令和3年度

地域が稼ぐ観光戦略

～選ばれ続ける地域を目指して～

これまでの自治体の観光政策の中には、パンフレット、ポスター、SNS等を活用した情報の発信、映像の制作やイベントを実施するなど、媒体の露出量や集客数を増やすことに重点が置かれており、観光収入による地域への経済効果が少ないケースもみられます。この研修では、コロナの影響やコロナ後も見据え、住民生活を豊かにし、持続可能な観光戦略を実現するため、「稼ぐ」ということに着目した仕組みづくりについて理解を深め、その可能性について考えます。

開催要領

日 程

令和4年1月12日(水)～1月14日(金)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

観光業務に携わる市町村職員
観光分野で地方公共団体と協働実績があるNPO職員等で、地方公共団体から受講推薦を受けた職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び観光分野で行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年11月26日(金)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付とさせていただきますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和4年

1月
12日(水)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:10

講義 新たな経済循環の兆し~これからの観光と地域経営~

観光庁 観光資源課 課長 星明彦氏

観光政策の現状と課題、ウィズ・ポストコロナを見据えた、地域を豊かにするためのこれからの観光と地域経営のあり方等について、お話しいただきます。

14:25~17:00

講義 コロナ後を見据えた観光戦略

~“人を集める観光”から“地域が稼ぐ観光”へ~

近畿大学経営学部 教授 高橋 一夫氏

Afterコロナにこれまでのように観光は戻ってくるのかを確認し、その時に地域の資源を最大限に活かしながら、地域が稼ぐ観光を実現するための仕組みをどうつくるのか、自治体やDMOが担う役割などについて、事例を踏まえながらお話しいただきます。

17:30~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

ウィズ・ポストコロナの観光まちづくり~稼ぐ仕組みを考える~

事例紹介① 「主人公」になれる観光まちづくり

三重県いなべ市商工観光課 中世古 眞央氏

コーディネーター：合同会社フォーティR&C 代表 水津 陽子氏

自然、里山、農産品などの資源があふれるいなべ市。実際に足を運んでもらえるような、地域の資源を活かした観光の仕組みづくり等について、まちづくり施設「にぎわいの森」の事例を含め、いなべ市で取り組まれている観光施策や戦略を中心に話しいただきます。

10:50~12:00

事例紹介② 観光の産業化について

かすみがうら未来づくりカンパニー 代表取締役 今野 浩紹氏

コーディネーター：合同会社フォーティR&C 代表 水津 陽子氏

茨城県かすみがうら市の観光資源である「果樹狩り(梨、ぶどう等)」と、つくば霞ヶ浦りんりんロードでのサイクリングを掛けあわせた、体験型サイクリングプログラム「かすみがうらライドクエスト(フルーツハンター)」。地域が稼ぐための観光の仕組みづくりや、コロナ禍での取組について、DMO団体としての役割、行政との連携等を踏まえながら話しいただきます。

13:00~14:10

トークセッション

(進行)合同会社フォーティR&C 代表 水津 陽子氏

三重県いなべ市商工観光課 中世古 眞央氏

かすみがうら未来づくりカンパニー 代表取締役 今野 浩紹氏

地域が稼ぐ観光の仕組みづくりを実践する上での課題、ポイントなどについて受講者と質疑応答をしながら意見交換をします。

14:25~17:00

演習 グループ討議

合同会社フォーティR&C 代表 水津 陽子氏

これまでの学びを整理し、受講者同士で意見交換をしながら、地域が稼ぐための仕組みづくりについて考えます。

9:25~12:00

演習 発表・講評・まとめ

合同会社フォーティR&C 代表 水津 陽子氏

前日にグループで討議した内容について発表後、講師から講評をいただきます。

13:00~14:10

講義 これからの自治体観光戦略

合同会社フォーティR&C 代表 水津 陽子氏

地域を豊かにし、持続可能な観光事業を実現するため、自治体としてできること等について、研修を振り返りご講義いただきます。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和4年

1月
13日(木)

令和4年

1月
14日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。